

『もち米づくりにチャレンジ！』

水土里ネット愛知用水

平成30年7月1日(日)、小牧市のわくわく体験広場にて小牧市こども政策課主催によるイベント「もち米づくりにチャレンジ！」が開催されました。今回のイベントでは、広場内にある田んぼの草取りが行われ、水土里ネット愛知用水はこの行事に協賛し、愛知用水について知ってもらうため、学習会を実施しました。

学習会では、「小牧市の田んぼには、どのようにして水が来るか」、「愛知用水の役割」、「水源の森の大切さ」を説明しました。子ども達からは、「長野県から、ここの田んぼに水が来ていると知って驚いた。」「王滝村の方々や、農家の人たちに感謝をして、好き嫌いせずに野菜を食べたい。」「森が緑のダムとして、水を綺麗にしてくれている事が分かった。」などのたくさんの感想をいただき、愛知用水と水源地について関心を深めてもらえたことがよくわかりました。

小牧市子ども自然体験活動事業委員の方より、雑草の種類や取り方、また、昔使われていた道具の説明を受けた後、子ども達は一斉に雑草を取りに田んぼに入りました。当日は暑い日でしたが、暑さも忘れてしまうほど元気いっぱいな声が広場に響きました。



小牧市子ども自然体験活動事業委員の方より草取りの説明



どこから小牧市に水が来るのかな？



森の役割を説明



草取りが始まりました！